

Video 10

Video10 では話法の助動詞 **sollen** (英 **shall/should**)、比較、前置詞 **an** 「…のそば」、**in** 「…の中」、**vor** 「…の前」を復習します。前置詞 **an, in, vor** は **vor das Haus**⁴ 「その家の前へ」と **vor dem Haus**³ 「その家の前で」のように4格の場合は「方向」、3格の場合は「場所」を表します。また、時間的な意味で使われる場合は **vor einer Stunde**³ 「1時間前に」のように常に3格と結びつけます。形容詞・副詞の比較級と最上級は **klein-kleiner-kleinst** のように原級に語尾 **-er** または **-(e)st** を付けて作ります。1音節の語はたいていウムラウト (**kalt-kälter-kältest**) になり、不規則に変化する語 (**gut-besser-best**) もあります。最上級は „Sie ist **am kleinsten**.“ のようになりますが、名詞を修飾する比較級と最上級には „ein **kleineres** Auto“ や „das **kleinste** Auto“ のように形容詞の格変化語尾が付きます。

besuchen - besuchte - besucht

denn

morgen

wichtig - wichtiger - wichtigst-

die Hand -e

der Ball -e

das Spiel -e

das Handballspiel

an

der Samstag -e

am Samstag

gewinnen - gewann - gewonnen

unbedingt

spielen - spielte - gespielt

mitspielen - spielte ... mit - mitgespielt

gern - lieber - liebste-

ja ..., aber

sollen (ich/er soll, du sollst) - sollte - gesollt

zu Hause

bleiben - blieb - geblieben (sein)

der Arzt -e

die Ärztin -nen

der Kopf -e

der Schmerz -en

der Kopfschmerz -en

das Fieber

deshalb

schon

die Minute -n

bestimmt

die Gesundheit

als

verdammt

wünschen - wünschte - gewünscht

訪問する、訪れる

【接】《並列》というのは…だから

【副】明日

【形】重要な

手

ボール

1. 遊び, 2. 試合

ハンドボールの試合

【前】 I 《(+4・3 格)》…のそば II 《(+3 格)》…日に

土曜日

土曜日に

1. (試合などで) 勝つ, 2. (試合などに) 勝つ

【副】絶対に

I 《(他)》(球技を)する、(楽器を)演奏する, II 《(自)》遊ぶ
《(分離)》一緒に遊ぶ・プレイする、試合に出る

【副】喜んで

本当に…ではあるが

…すべきだ、…するように言われている

【成句】在宅で、家にいる

ずっと…にいる、とどまる、

医者

女医

頭

痛み

頭痛

(病気の) 熱

【副】それゆえに

【副】《(命令文で)》いいかげんに

(時間の単位としての) 分

【副】きっと、確かに

健康

【接】(比較級の後で) …よりも

【副】《(間投詞的に)》ちくしょう

1. 望む, 2. 祈る

Eva besucht ihre Freundin,
denn morgen haben sie ein wichtiges Handballspiel.
Wir müssen am Samstag gewinnen.
Du musst unbedingt mitspielen.
Ich möchte ja gern mitspielen, aber ich soll zu Hause bleiben.
Du sollst zu Hause bleiben?
Wer sagt das?
Meine Ärztin. Ich habe Kopfschmerzen und Fieber.
Deshalb soll ich zu Hause bleiben.
Komm schon! Sechzig Minuten kannst du bestimmt spielen.
Nein, meine Gesundheit ist mir wichtiger als das Spiel.
Du willst also nicht?
Nein, verdammt, ich kann nicht.
Schon gut, dann wünsche ich dir gute Besserung.

エーファは自分の友人を訪ねます。
なぜなら、明日重要なハンドボールの試合があるからです。
私たちは土曜日に勝たなくちゃ。
あなたは絶対に試合に出なくさいといけないわ。
私だってやりたいわ、でもずっと家にいなさいと言われたのよ。
ずっと家にいなさいと言われたって？
誰がそんなこと言ったの？
私の医者。頭痛がして熱があるのよ。
だから、ずっと家にいなさいと言われたの。
いいじゃない！60分ぐらい、きっとプレイできるわよ。
だめだわ。私にとっては自分の健康の方が試合よりも大切なもの。
つまりやりたくないのね？
違うわ、いいかげん分かってよ。無理なのよ。
分かったわ。じゃあ、お大事にね！

比較

形容詞・副詞の比較級は原級に語尾 **-er**、最上級は **-st** を付けて作ります。1音節の語はたいていウムラウトになり、不規則に変化する語もあります。なお、sauer のように er で終わる形容詞の比較級は saurer のように原級の er が r に変わり、müde のよう e で終わる形容詞の比較級は müder のように **-r** のみで作ります。alt, heiß, kurz のように t, ß, z で終わる形容詞の最上級は, ältest, heißest, kürzest のように **-est** をつけて作ります。以下の表では、これまで学習した形容詞・副詞の原級、比較級、最上級がまとめられています。

billig - billiger - billigst-	alt - älter - ältest-	gut - besser - best-
dick - dicker - dickst-	kalt - kälter - kältest-	gern - lieber - liebst-
frei - freier - frei[e]st-	kurz - kürzer - kürzest-	groß - größer - größt-
früh - früher - frühst-	rot - röter - rötest-	viel - mehr - meist-
heiß - heißer - heißest-	lang - länger - längst-	
interessant - interessanter - interessantest-		
klein - kleiner - kleinst-		
langsam - langsamer - langsamst-		
müde - müder - müdest-		
neu - neuer - neu[e]st-		
ruhig - ruhiger - ruhigst-		
sauer - saurer - sauerst-		
schön - schöner - schönst-		
teuer - teurer - teuerst-		
weiß - weißer - weißest-		
wichtig - wichtiger - wichtigst-		

比較級の文の後で「…よりも」と言う場合は „Er ist kleiner als ich.“ 「彼は僕よりも小さい」のように接続詞 als を使います。後半の „... als ich.“ は „... als ich bin.“ が省略された言い方で、ich は後半の文の主語なので1格です。最上級は „Sie ist **am kleinsten**.“ 「彼女は一番小さい」の **am ...en** という形で使われます。...には前述の表の最上級が入ります。名詞を修飾する比較級と最上級には ein kleineres Auto 「より小さい車」や das kleinste Auto 「一番小さい車」のように形容詞の格語尾を付けます。

前置詞 an, in, vor

前置詞 in 「…の中」、vor 「…の前」、an 「…のそば」は意味に応じて4格または3格と結びつけます。「…の中で、…の前に」のように動作・状態の場所を表す時は3格、「…の中へ、…の前へ」のように人や物が移動していく方向を表す時は、4格と結びつきます。

「…の中」

in + 3格	「…の中で」	Er arbeitet in der Kantine.	「彼はその社員食堂で働いている」
in + 4格	「…の中へ」	Er geht in die Kantine.	「彼はその社員食堂へ行く」

「…の前」

vor + 3格	「…の前に」	Er ist vor dem Haus.	「彼はその家の前にいる」
vor + 4格	「…の前へ」	Er geht vor das Haus.	「彼はその家の前へ行く」

定冠詞の指示力が弱い場合は、前置詞 an, in, vor と定冠詞が融合する場合があります。次の融合形を覚えて下さい。前置詞 an, in, vor が定冠詞と融合するのは、3格男性・中性の dem と4格中性の das のみです。3格女性の der と4格男性の den、女性の die との融合形はありません。

3格男性・中性 dem

an	am
in	im
vor	vorm

4格中性 das

an	ans
in	ins
vor	vors

前置詞 an, in, vor が「意味に応じて4格または3格と結びつく」のは空間的な意味を表す場合だけです。時間的な意味を表す場合は常に3格と結びつきます。曜日 (am Samstag)、一日の時間帯 (am Abend) の場合は an、年 (in diesem Jahr) や月 (in diesem Monat) の場合は in を使います。

Er spielt am Samstag mit.

Sie fährt in diesem Monat nach Berlin.

Ich bin vor zwei Tagen gekommen.

彼は土曜日に試合に出ます。

彼女は今月ベルリンに行きます。

私は2日前に来ました。

話法の助動詞 sollen

sollen

ich soll	wir sollen
du sollst	ihr sollt
er sie soll es	sie sollen

sollen (英: shall, should) は „Du sollst Vater und Mutter ehren.“ 「父母を敬うべきだ」のように倫理上などの義務、„Soll ich sie anrufen?“ 「彼女に電話をかけましょうか」のように提案や „Ich soll zu Hause bleiben.“ 「ずっと家にいなさいと言われている」のように主語以外からの意志・命令を表します。

Sie sollen